

地の塩・世の光

第3号

2021年6月1日発行
日本バプテスト同盟
向島キリスト教会

大切な心の境界線

向島キリスト教会牧師 大谷孝志

東シナ海では中国と近隣諸国の間で、境界線をどこに引くかで、緊張状態が続いています。境界線は重要で、時には生死を分けることさえあります。例えば、コロナ禍の中の生活保護受給者の裁定やコロナ感染者の入院や療養箇所の問題などで、境界線をどこに引くかが、大きな社会問題になっています。

他人との関係でも、境界線はあります。うっかり他人の心や家庭に土足で踏み込むようなまねをして後悔したことはないでしょうか。「親しき仲にも礼儀あり」です。親子の間でも、言つて良いこと、いけないことがあります。ある親子は、ちよつとした一言、何気なく言つた一言で、それ以来口もきかず、挨拶もしなくなりました。断絶という境界線が生まれて、親子関係が崩れてしまったのです。

人は誰も仲間を必要としていません。他人との心の触れあいは自分や相手の再発見という恵みをもたらし、人生を豊かにします。境界線を引かれ、相手に構えられ、距離を置かれてれてしまつたとそれは寂しいものです。

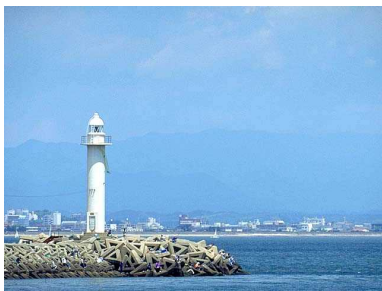
では境界線は無い方が良くないかと言えば、そうとも言えません。誰でも人に踏み込んで欲しくない自分の城を持つているからです。自分を守り、自分の家族を守る気持ちは誰にでもあります。でも、守るべき、守られるべき家族の間での凶悪な事件が目を引きまします。悲しいことです。人の道を踏み外すのも、人の道という境界線がぼやけてきてしまつていくからでしょう。日本には利己主義があつても個人主義は育つていない、と先輩の牧師が言いました。利己主義と個人主義は似て非なるものです。

個人主義で引く境界線は、相手と自分の尊厳、権利、命を守る為ですが、利己主義の境界線は自分の利益だけを守り、他人の物や事はどうでも良いのです。

しかし、個人主義の更の上を行く生き方をされたのがイエス様です。心の境界線を全く持たれず、必要とする相手にご自分を開け放しておられました。

「仏の顔も三度まで」と言いますが、イエス様は「七の七十倍までも赦しなさい」と言われまよいのでなく、「無制限に赦しなさい、後は私が保証します」と言われるのです。自分の力で自分を守ろうとせず、イエス様に守られ、助けられて心の境界線を、お互いの為に大切に生きる方をしてみませんか。

「『あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい。』これよりも重要な命令は、他にありません。』マルコ12章31節



イエス様は、「わたしは道であり、真理であり、命である」「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる」と言われました。

イエス様は真実な方です。約束を守って下さいます。人にとって、人間関係に問題が生じ、孤独を味わうときほど辛いことはありません。もし、闇の中にいるように感じたなら、どうぞ教会にお出で下さい。イエス様はあなたに必要な理解者を、同伴者を与え、希望を与えて下さると思えます。

イエス様は決してあなたを一人にしておられない方ですから。

向島キリスト教会って

向島キリスト教会の礼拝には、中学生から80代女性まで毎週20名前後が出席しています。日本

私達の教会は向島中学校の西隣にあります。
日曜日にはぜひ教会に
迷ったらご連絡下さい。ご案内いたします！



人々がほとんどです。が、フィリピンとメキシコの方もいます。どんな所か行ってみたいと思う方は、どうぞお電話を下さい。牧師が中を案内し、質問があれば、分かる限り説明いたします。どうぞ、ご自由に

声をおかけ下さい。
心よりお待ちしております。

向島キリスト教会

尾道市向島町16058ノ22 TEL 4412762

聖日礼拝 毎週日曜日 午前十時四十分～十一時半

教会学校 毎週日曜日 現在休止中

祈禱会 毎週水曜日 午前十時一十分～十一時半

早天祈禱会 毎週火・金曜日 午後七時半～八時

※どの集会にもお気軽にお出かけ下さい。

※電話でもご相談を伺います。

※聖書・讃美歌・聖歌は、教会に用意がございます。

※迷ったらご連絡下さい。ご案内いたします。

HPアドレス <http://www.333.ecenet.jp>